

目次

論 文

スメロキ(木神)たちの「言向け」と統辞 — 古層日本語の融合構造 — 木村紀子 1
花びらに書く 山本利達 43

修士論文要旨(平成十二年度)

文学研究科 国文学専攻

石川淳論 水谷真紀 65
オオナムチ神習合論 三好悦子 67
昔話「継子譚」論 青井崇 73
幽霊をめぐる 登田祥子 75
『源氏物語』の「琵琶」 野村充利 81

文学研究科 文化財史料学専攻

近代岡山県社会福祉史 — 岡山県済世顧問・委員制度の動向と過程 — 阿部紀子 91
中世、伊賀在地社会の構造 小川公子 95
九条道家とその執政 — 院評定制成立過程の考察 — 小川三千子 101
宇多法皇を通して見た平安期太上天皇 竹田紀衣 106

山城国一揆前後における近隣諸国の動きについて	多田	113
『続日本紀』の編纂と原史料について	西本	117
叙位記事を中心に	英夫	
近世初期幕政における中坊秀政の大和支配	八木	123
	健	